

6 商工費

1 商工費 2 商工振興費

[担当：産業振興課 H18 商工観光課] P.266

2001 商工業振興助成に要する経費 23,096,481 円 (16,991,713 円)

[その他 1,252,500 円 一財 21,843,981 円]

* 特財内訳

[使用料：駐車場使用料 1,252,500 円]

目的

市商工会や市内商店街への助成等を行うことにより、市の商工業の発展に寄与することを目的とする。

内容

市営駐車場用地借上料 1,254,483 円

茨城県厚生農業協同組合連合会より (東1丁目地先取手協同病院跡地)

42 台 × 2,500 円 × 12 ヶ月

商店街活性化事業補助金 2,000,000 円

補助率：事業費の 1/2 ・ 限度額 200,000 円

10 団体 (市内 9 商店会 ・ 東口ルミネーション)

商工会事業補助金 16,814,000 円

取手市商工会職員の人件費

第 24 回とりで産業まつり補助金 3,000,000 円

期 日 平成 17 年 11 月 12 , 13 日

場 所 取手利根川緑地運動公園

参加者 22,000 人

効果

助成等を行うことにより、商工会事業の安定化や商店街の活性化等が図れた。

[担当：産業振興課 H18 商工観光課] P.266

2101 中小企業資金融資斡旋事業に要する経費 83,970,971 円 (51,899,850 円)

[その他 22,004,400 円 一財 61,966,571 円]

* 特財内訳

[諸収入：自治金融資金貸付金元利収入 22,004,400 円]

目的

市内の中小企業者に対する事業資金の保証を強力に斡旋し、もって、市内中小企業者の金融の円滑化を図ることにより、企業の安定と繁栄に寄与することを目的としている。

内容

取手市中小企業資金融資斡旋制度

茨城県信用保証協会の基本財産である出捐金を行うとともに、市内金融機関に 1 年間の預託を行い融資実行利率を低利に抑え、制度の基盤を強固なものにした。また、制度利用者に対し、保証料を補助することにより制度利用者の軽減を図った。

(1) 制度の内容

内 容	自 治 金 融			振 興 金 融		
	設 備	1, 000 万円	返 済 7 年	設 備	2, 000 万円	返 済 7 年
運 転	500 万円	返 済 5 年	運 転	2, 000 万円	返 済 5 年	
保証料	年 1.35%					

(2) 保証料の内訳

自治金融	26,800,000 円 (新規 282 件)
振興金融	14,200,000 円 (新規 56 件)
計	41,000,000 円
自治・振興融資実行累計	3,358,292,000 円 (1,244 件)

(3) その他

本制度に伴う経費

自治金融預託金	29,000,000 円 (平成 17 年 10 月 12 日 ~ 平成 18 年 10 月 12 日)
	市内金融機関・・・10 行
保証協会出えん金	590,000 円
損失補償寄託金	5,900,000 円

(4) 自治金融制度利子補給補助金

281 件 7,439,971 円

効果

中小企業者が金融機関から事業資金の融資を受ける際、市が公的な保証人となることにより、借入が容易になり、中小企業の融資が円滑に実行され、経営の安定化が図られた。

1 商工費 4 働く婦人の家・勤労青少年ホーム管理費

[担当：産業振興課 H18 商工観光課] P.272

2101 働く婦人の家・勤労青少年ホーム活動に要する経費 124,900 円 (107,780 円)

[一財 124,900 円]

目的

働く婦人及び勤労青少年の福祉の促進と健全な育成を図る。

内容

主催講座実績

講 座 名	延回数	延人数
簿記 3 級	18	264
しめ飾り	1	31

効果

働く婦人及び勤労青少年に対する教養・趣味・レクリエーション・余暇等の活用のため便宜を供与し、地域住民との交流を深め、また健全な育成と福祉の増進を図ることができた。

1 商工費 5 消費生活対策費

[担当：産業振興課 H18 商工観光課] P.274

2001 消費生活対策に要する経費 6,065,475 円 (6,580,724 円)

[一財 6,065,475 円]

目的

消費者の利益の擁護及び増進に関する対策の推進をはかり、市民の消費生活の安全を確保する。

内容

(1) 消費生活相談業務 4,090,256 円

市民の消費生活上の苦情・相談の問題解決にあたり、消費者被害の救済及び消費者被害の未然防止を図り消費者保護に努める。

相談員数・・・2名 相談件数・・・1,395件(H16 2,450件)

(2) 消費生活展実施委託料 981,000 円

一般消費者を対象として、消費者問題を多面的かつ具体的に取り上げる啓発事業で、参加者に対する問題提起・啓発推進のイベントである。

(3) フリーマーケット委託料 180,000 円

一般家庭で温存している不用品を、必要な人へ譲り合うことにより、資源の節約と消費生活の合理化をはかる。

(4) 資源再利用事業委託料 180,000 円

限りある資源の再利用の一環として、自転車修理講習会を開催、資源の有効利用についての啓発・指導に努める。

効果

消費生活に関する種々の情報を、広く一般消費者に提供することができた。また、消費生活の知識の向上や、活動の啓発を図り、消費者の安全と保護に貢献できた。

1 商工費 6 観光費

[担当：産業振興課 H18 商工観光課] P.276

2001 観光事業に要する経費 26,148,562 円(22,444,870 円)

[国・県 15,048,720 円 一財 11,099,842 円]

* 特財内訳

[県委：観光客動態調査委託金 48,720 円]

[県交：合併特例交付金 15,000,000 円]

目的

市の観光事業の振興を図る為、市観光協会の各事業に助成し、郷土愛の高揚に貢献する。

内容

(1) 小堀古利根周辺の清掃管理

委託料 360,000 円

(2) 市観光協会 25,100,000 円

第28回子供天国

期日 平成17年4月29日(土)

場所 取手利根川緑地運動公園

参加者 20,000人

第52回とりで利根川大花火

期日 平成17年8月13日(土)

場所 取手利根川緑地運動公園

参加者 110,000人

第30回とりで利根川灯ろう流し

期 日 平成17年9月3日(土)

場 所 利根川河畔

参加者 2,000人

第39回とりで利根川たこあげ大会

期 日 平成18年1月28日(土)

場 所 取手利根川緑地運動公園

参加者 3,000人

第36回とりで利根川どんどもつり

期 日 平成18年1月14日(土)

場 所 取手利根川緑地運動公園

参加者 500人

第36回たこあげ大会どんどもつりフォトコンテスト

第36回とりで利根川どんどもつりと同時開催

・応募総数74点(市役所1階ロビーに入賞作品展示)

第3回桜ライトアップ事業

期 日 平成18年3月30日(木)~平成18年4月12日(水)

場 所 老人福祉施設 さくら荘 桜並木

参加者 1,000人

効果

観光協会主催の恒例の観光事業に対し、市民の理解が得られ、多くの参加をいただくことができた。また、市外の方の多くの参加も見られ、観光事業の育成に寄与した。